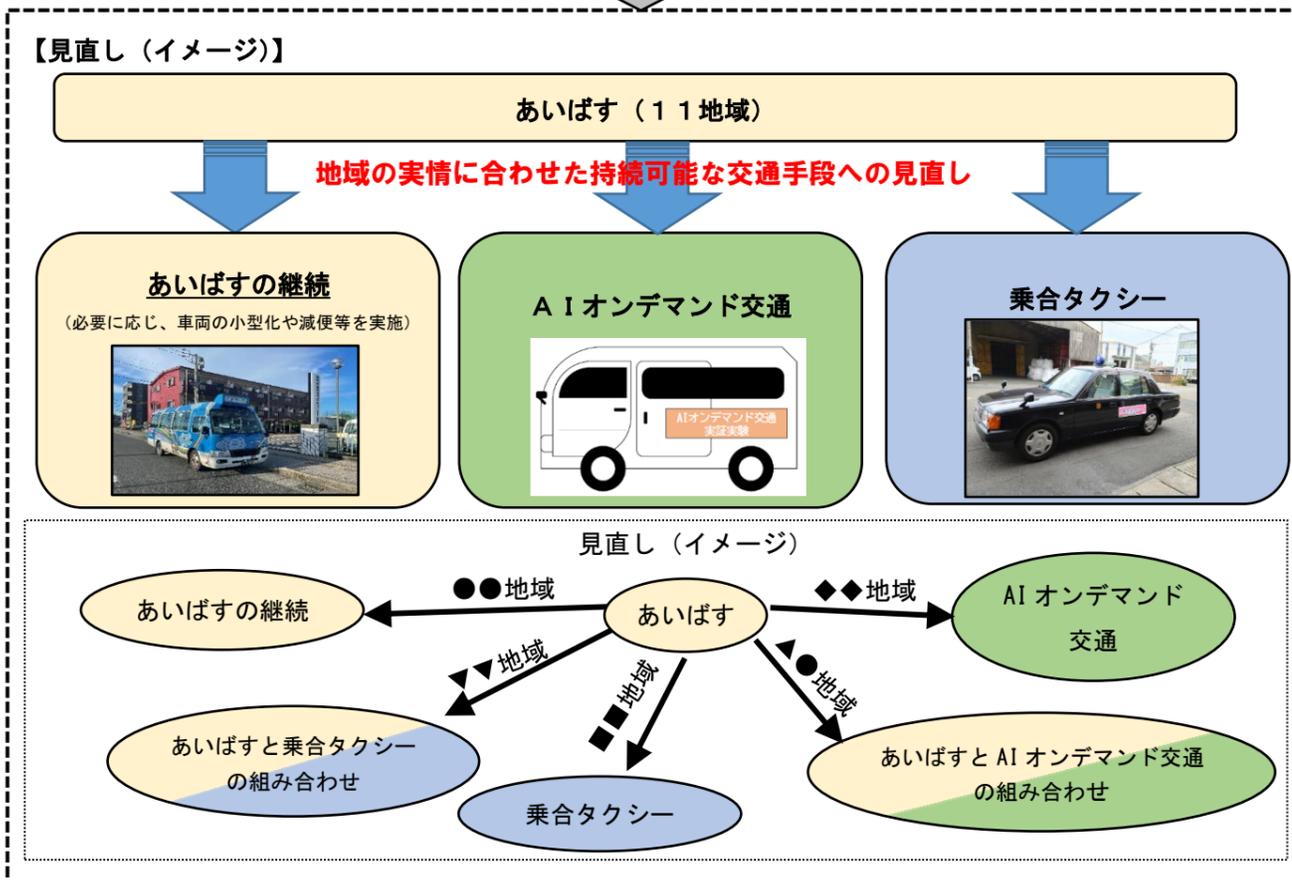
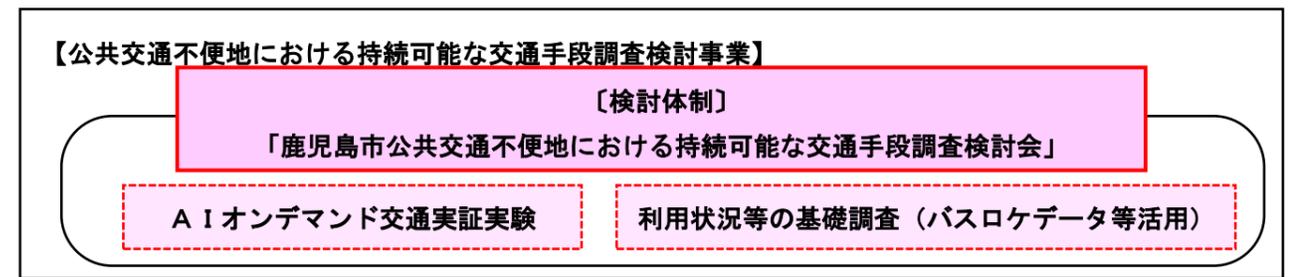
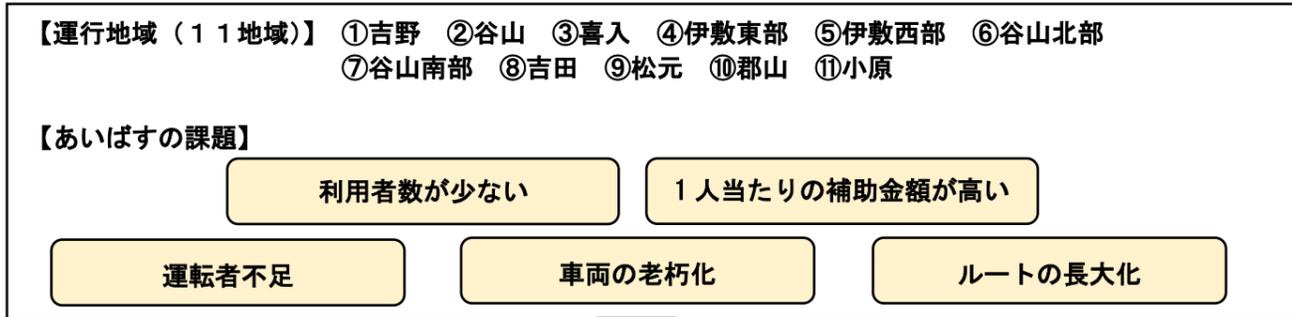


1 事業概要

公共交通不便地における日常生活の交通手段を確保するため運行しているコミュニティバス「あいばす」等について、利用者数の少ない便があるなど課題等があることから、地域の持続可能な交通手段となるよう調査検討を行う。

《事業のイメージ》



2 事業全体スケジュール

年度	R5年度	R6年度	R7年度
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> AIオンデマンド交通実証実験（無償） バスロケータ等を活用した利用者の移動特性等の分析 利用者アンケート調査 など 	<ul style="list-style-type: none"> AIオンデマンド交通実証実験（有償） 公共交通不便地の住民のニーズ把握 前年度の調査結果等を踏まえた交通手段の見直し方針（素案）の作成 など 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎調査結果等を踏まえた見直し方針の策定など

3 令和5年度の事業内容

(1) 鹿児島市公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討会の設置・開催

① 設置の目的

公共交通不便地における日常生活の交通手段を確保するため運行しているコミュニティバス「あいばす」等について、利用者数の少ない便があるなど課題等があることから、地域の実情に合わせた持続可能な交通手段となるよう、その調査検討に必要な事項を協議するため設置するもの。

② 所掌事項

- ア 公共交通不便地における持続可能な交通手段の調査検討に関する事。
- イ AIオンデマンド交通の実証実験の実施・検証に関する事。
- ウ 利用状況や市民ニーズ等の基礎的な調査・分析に関する事。
- エ 新モビリティサービス事業に関する事。
- オ 前各号に定めるもののほか、必要な事項に関する事。

③ 委員構成

区分	所属等	役職	氏名
学識経験者	鹿児島大学	名誉教授	井上 佳朗
	九州産業大学理工学部情報科学科	教授	稲永 健太郎
	熊本大学大学院先端科学研究部	教授	円山 琢也
関係行政機関の職員	国土交通省九州運輸局鹿児島運輸支局	首席運輸企画専門官	西村 英明
	鹿児島県総合政策部交通政策課	課長	滝澤 朗
	鹿児島市企画財政局企画部	部長	福田 大作

② AIオンデマンド交通実証実験（無償）

① 目的

公共交通不便地における日常生活の交通手段に課題があることから、AI技術による最適な運行ルートを選択、配車を行う乗合輸送サービスを有したオンデマンド交通の実証実験を行い、地域の実情に応じた新たな交通手段の導入可能性について検証する。

② 実験概要

ア 実施エリア

- ・谷山地域あいばすの運行ルート周辺

イ 実証実験期間

- ・令和5年11月20日～令和6年1月31日（運行日数60日）
- ※日曜日、12月31日～1月3日は運休

ウ 運行方法

- ・ミーティングポイント（以下、「MP」という。）方式とし、公共交通不便地MPと目的地MP間の移動及び公共交通不便地MP間の移動を対象とする。運行便数は予約に応じて運行し、設定しない。

エ 運行経路

- ・AI技術により指示された運行経路等とし、予約があったMP間を運行する。

オ 運行日・運行時間

- ・月曜日から土曜日までとし、運行時間は9時から17時までを基準に、システム及び車両運行委託業務受注者と協議の上、決定する。

カ 使用車両

- ・一般乗用旅客自動車運送事業の車種区分における特定大型車で（乗車定員7名以上、運転者1名除く）で、車両運行業務委託受注者が使用権原を有するもの

キ 予約方法

- ・電話及びユーザーアプリ（web含む）

ク MP

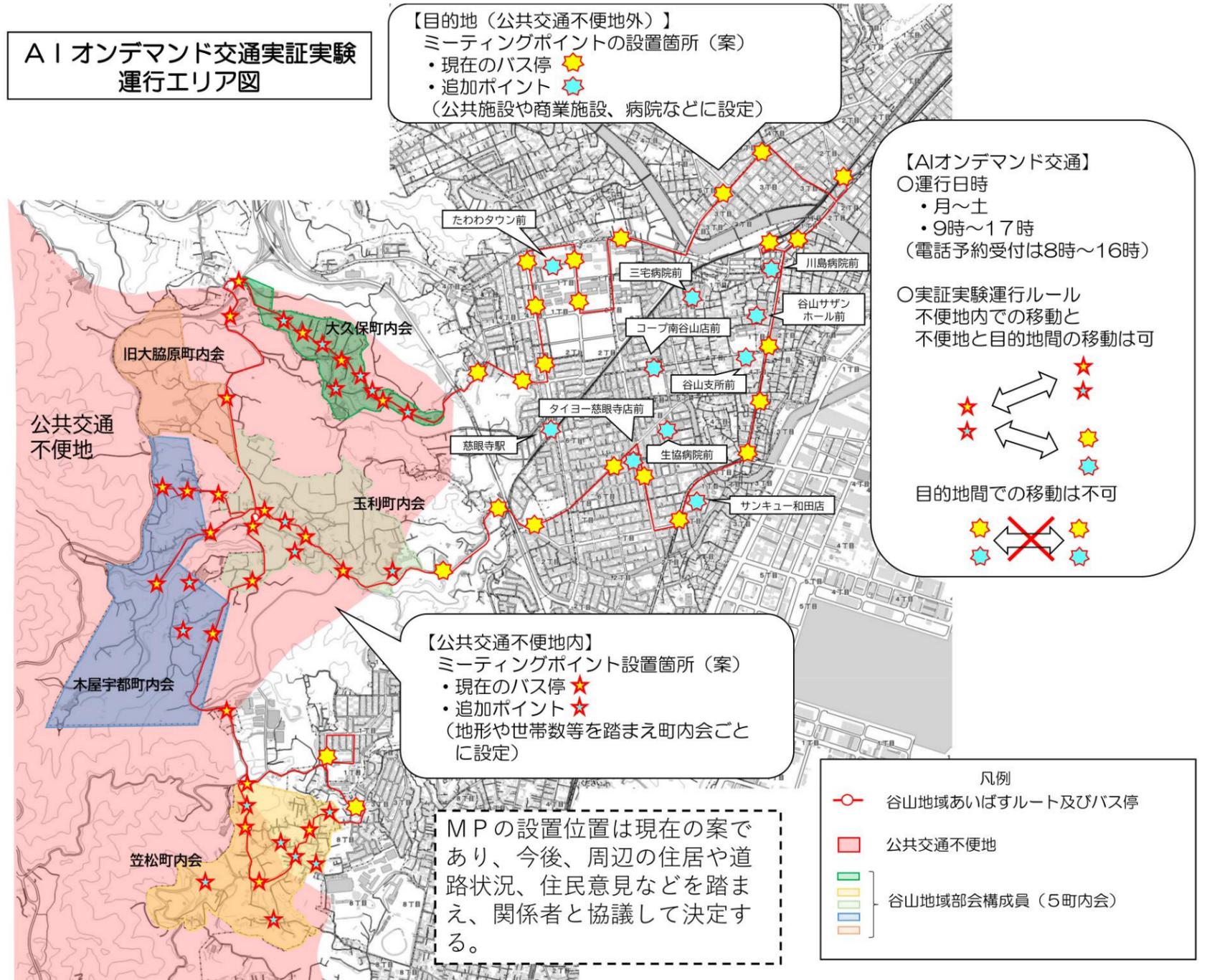
- ・公共交通不便地MP…約40箇所（うちあいばすバス停22箇所）
- ・目的地MP…約40箇所（うちあいばすバス停24箇所）

※あいばすバス停以外のMP設置箇所については、周辺の住居や道路状況、住民意見などを踏まえ、関係者と協議して決定する。

ケ その他

- ・実証実験期間中もあいばすは運行継続する。
- ・実証実験期間中に利用者へのアンケート調査を実施する。
- ・実証実験開始にあたり運行開始式典を開催する。また、利用促進策として、パンフレット等を作成する。

AIオンデマンド交通実証実験
運行エリア図



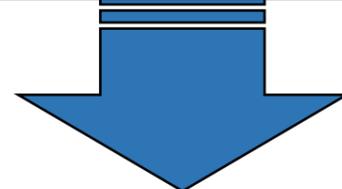
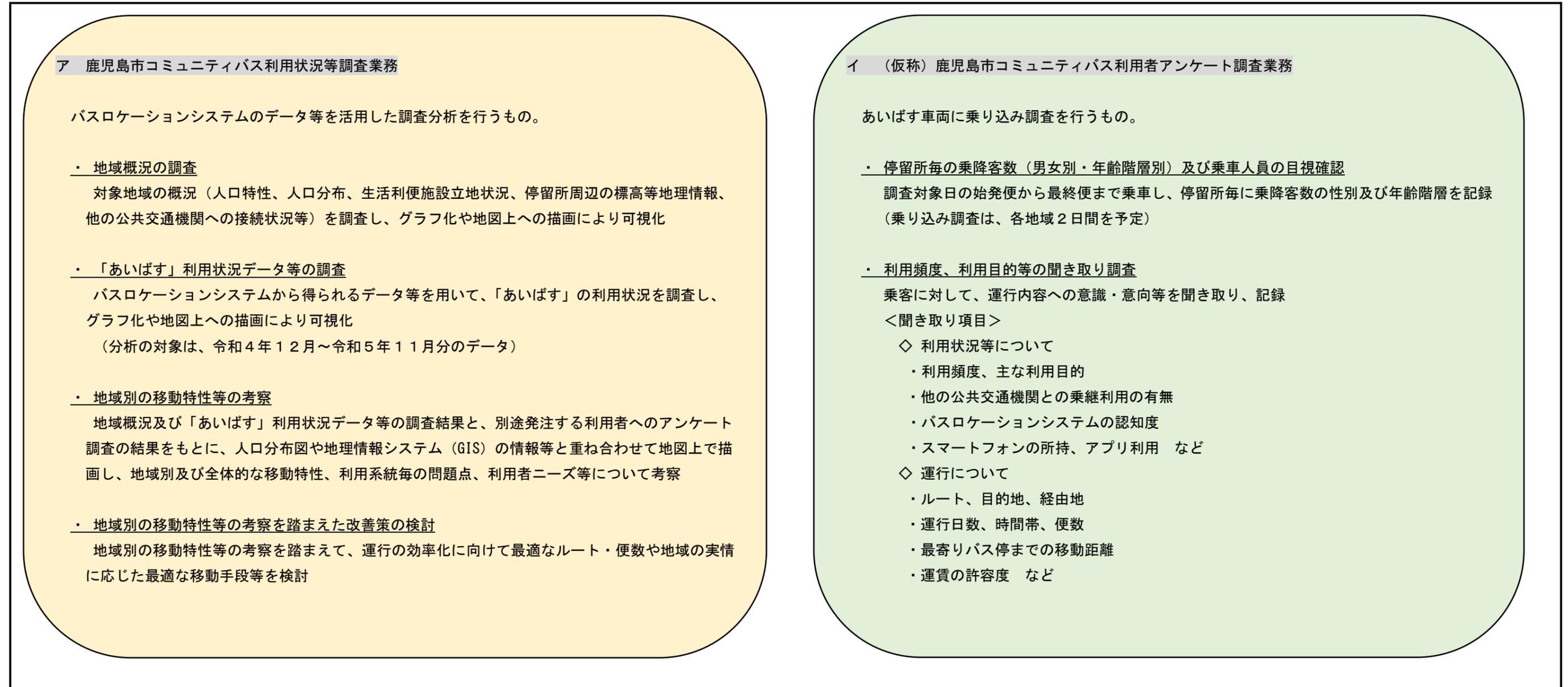
項目	令和4年度		R5年度											
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地元町内会（5町内会）		【会長へ】 事業説明と 今後の進め方相談		【町内会へ】 事業説明と MP設定意見照会						【町内会へ】 利用方法説明・ 利用登録サポート	アンケート調査			
AIオンデマンド交通 実証実験 （システム）					プロポーザル	契約	実証実験の準備作業					実証実験（11/20～1/31）		
AIオンデマンド交通 実証実験 （運行業務）					入札 手続き	契約	・車両及び乗務員の確保等 ・道路運送法第21条の 手続き					運行業務		

③ あいばす利用状況等調査

① 業務の目的

「あいばす」に導入しているバスロケーションシステムから得られるデータや乗り込み調査により得られる情報を用いて、利用状況等を可視化するとともに、地域別の移動特性等を考察し、「あいばす」の運行ルート・ダイヤの見直しや地域の実情に応じた最適な交通手段等を検討するための基礎的な調査を行うもの。

② 令和5年度の調査内容



利用状況等の基礎的な調査を踏まえた最適な交通手段等の検討（令和6年度以降～）